

発行所  
60th plus 4  
日報ビジネス 株式会社  
Vision Vitality Victory  
〈東京〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-5  
電話03(3262)3488 FAX03(5214)6633  
〈大阪〉〒541-0054 大阪市中央区南本町1-5-11  
電話06(6262)2406 FAX06(6262)2090

4月19日 No.1533  
-----2021年(令和3年)-----  
週刊 月曜発行  
発行人 河村 勝志  
平成元年9月22日 第3種郵便物承認  
購読料 年 間 22,900円+税  
(定価) 1部本体 495円+税

週刊 循環経済新聞  
JUNKAN KEIZAI The Recycling Economy Times

# 基板両面のチップ類を剥離

## 15秒程度で処理が可能に



エココレクター(KBHW-600)

### エムダイヤ

環境機器の製造・販売を手掛けるエムダイヤ(富山県滑川市、森弘吉社長、☎076・476・0062)は今年3月、電子基板両面に搭載されたチップ類を15秒程度で剥離することができる「エココレクター(KBHW-600)」(特許取得済み)の販売を開始した。一度の投入で90%のチップ類を回収する。販売価格は1台当たり約3500万円、年間5〜10台の販売を目標としている。

投入することができ、電子基板は縦横120ミリのもの、独自に開発をした回転刃で剥離を行う。連続投入にも対応している。回収した基板とチップ類の形状を損なうことはない。

IoTにも対応している、パソコンやスマートフォン、タブレット等の端末からQRコードを通じて専用ページにアクセスし、機器の状況を確認できる。専用ページ上では▽基板剥離機動作▽非常停止▽基板剥離機遠隔停止▽コンベヤー状態▽ローター状態▽電子基板総処理枚数▽消耗品交換時期――の操作・確認を行うことができる。期間(1日・1週間・1カ月・1年単位)ごとの稼働率・稼働時間を確認することも可能だ。

同社は従来から電子基板の片面に搭載されたチップ類を剥離することができ「エココレクター(KBHS-600)」を開発・販売してきた。納入先の顧

客からの「小型の電子基板の両面を一度に剥離できないか」という要望を受けて今回の製品を開発した。今後は電子基板以外の対象物の剥離も検討していくという。